

主要地域生協の7月度供給高（売上高）速報

～総供給高は2カ月連続で前年に届かず～

日本生活協同組合連合会

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：土屋 敏夫）は、全国63主要地域生協の2022年7月度の供給高（売上高）の速報をまとめましたので、ご報告いたします。

■全国主要地域生協 2022年7月度供給高・前年比（対象生協数63）

7月度速報値	供給高 (百万円)	前年比 (%)	総供給高に 対する構成比 (%)
総供給高 ①+②+③	243,318	97.9	
① 店舗	76,500	99.1	31.4
② 宅配	161,842	97.3	66.5
宅配のうち個配	118,064	97.8	48.5
③ その他供給高	4,975	97.6	2.0

※地域生協の合併にともない2022年度から速報の対象生協数65→63でお伝えしています。

2022年度 前年比推移 (%)	4月度	5月度	6月度	累計
総供給高 ①+②+③	100.7	100.4	96.4	99.1
① 店舗	98.4	96.4	96.3	97.0
② 宅配	101.5	102.2	96.3	99.9
宅配のうち個配	102.3	103.5	97.2	100.9
③ その他供給高	113.8	109.2	100.0	107.6

※供給高とは売上高や販売額のことです。

※その他供給高は、店舗・宅配いずれにも分類できない供給（灯油・葬祭など）を計上しています。

※構成比は小数第二位を四捨五入しています。

※今回記載の過去月度の前年比は確定値です。先月以前のリリース記載の前年比（速報値）とは若干異なっておりますので、ご了承ください。

■今月の特徴

○7月度の総供給高は、2カ月連続で前年に届きませんでした。店舗・宅配ともに物価上昇の影響を受け、7月上旬から客単価が上昇傾向となりました。

○店舗は、4カ月連続で前年割れとなりましたが、部門別では、引き続き総菜が伸長しています。

○宅配は、2カ月連続で前年割れとなりました。物価上昇により買い控えの動きがあった住関連の部門について、月度後半からは伸長の動きがみられました。

以上

<お問い合わせ先>

日本生協連 広報部

TEL : 03-5778-8106